

# 第1回野津原中学校区適正配置地域協議会 会議要旨

日時：平成26年5月21日（水）19:00～20:30

場所：野津原市民センター大会議室

○出席者29名、欠席者1名

## 1. 開会のことば

## 2. 出席者自己紹介

## 3. 大分市立小中学校適正配置基本計画と平成25年度の取組について

- ・基本計画の概要、児童数及び学級数の推移、平成25年度における小中学校適正配置に係る野津原中学校区の取組などについて事務局から説明する。

### <主な質疑応答>

【委員】児童数及び学級数の推移において、26年度の児童生徒数は実際に野津原中学校区の小中学校に在籍している人数で、32年度は野津原地区に住民票がある未就学児を含めた推計値ということだが、実際には学区外就学などで他の校区の小中学校に入学している子どもがいることから、野津原地区に住民票がある児童生徒がどのくらいの割合で野津原地区の小中学校に入学しているか知りたい。

【事務局】住民基本台帳を基に現在野津原地区に居住する児童生徒の人数を把握し、大方の傾向として推測できるかとは思いますが、年度ごとに変動もあるのでその通りになるかどうかはわからない。次回にでも必要とあれば準備することはできる。

【委員】教育を取り巻く状況は隣接校選択制度の導入など、どんどん流動的になっており、児童生徒の動向なども踏まえて、今後の適正配置の考え方を詰めていく必要があるのではないかと思う。実際にどのような人数になるかは掴みにくいだろうが、現在の状況を把握したい。

## 4. (仮称)野津原中学校区適正配置地域協議会規約(案)について

- ・規約(案)について事務局から説明する。

### <主な質疑応答>

【委員】規約の第1条では、「大分市立小中学校適正配置基本計画の中で、野津原中部小学校、野津原西部小学校の2小学校を野津原東部小学校に統合することとしている…」とあるが、東部小に統合すると決定した理由を知りたい。

【事務局】平成22年6月に学識経験者などで構成する「大分市立小中学校適正配置計画検討委員会」を設置し、適正配置に関する具体的な検討を行い、人数の多い学校に統合するとの方向性で最終的に考えをまとめている。それを受けて基本計画では、2小学校を東部小に統合することとしている。

【委員】第3条の組織について、のつはるこども園から小学校に上がる子どもも多いと思うので、組織の中にのつはるこども園の保護者の意見も取り入れられるようにした方が良いのではないかと思う。

【事務局】本協議会の前の段階の設立準備会の中で、できるだけ保護者の意見を聞くべきではないかとの意見があった。本協議会の委員の選定に当たっては、できるだけ未就学児の保護者の方にも参画していただくことが必要とのことで、委員の中には未就学児

がいる保護者の方が参画されている。また、各校区では委員6名中5名が保護者の方なので、保護者の意向はかなり反映できるのではないかと思う。

○野津原中学校区適正配置地域協議会規約（案）については、特に異議もなく決定し、同日付で施行することを確認する。

## 5. 会長、副会長の選出

○会長に野津原東部校区会長の分藤委員、副会長に野津原中部校区会長の佐藤委員、野津原西部校区会長の秦委員、今市校区会長の秋吉委員を選出する。

## 6. 会長・副会長あいさつ

## 7. 議事

### (1) 地域協議会について

#### ①会議の傍聴に関する要領について

- ・傍聴手続きや傍聴者の遵守事項などを定めた要領について事務局から説明する。

#### <主な質疑応答>

【委員】第2条4項に「協議会は、会場の収容人員に応じて、傍聴希望者を制限することができる」とあるが、この会場（野津原支所大会議室）ですのでであれば、傍聴スペースが限られている。例えば50人も来場すれば席がないということで入れられないだろうが、傍聴希望者の制限は会長の権限であるのか。

【事務局】今日は傍聴席を多く作っていないが、今後は傍聴者が増えることも予想される。その場合、少し窮屈になったり、会場をもっと広い場所を検討したりして、できるだけ多くの方々に傍聴していただけるよう考えている。なお、碩田中学校区の地域協議会では、15回開催したが傍聴者を制限したことはなかった。

○野津原中学校区適正配置地域協議会の会議の傍聴に関する要領（案）については、特に異議もなく決定し、同日付で施行することを確認する。

#### ②運営について

- ・会議の会場や時間帯について事務局から説明する。

○会場については野津原支所や公民館などを利用することで検討する。また、時間帯については、19:00～20:30までの開催とすることを確認する。

③事務について

- ・協議会の活動の情報提供、委員への開催案内などについて事務局から説明する。

○協議会だよりは、小中学校及びのつはるこども園の保護者に配布するとともに、地域住民には回覧板でお知らせする。また、大分市ホームページにも掲載する。

④今後の協議内容と進め方について

- ・今後の協議内容と進め方について事務局から説明する。

<主な質疑応答>

【委員】25年度に教育委員会が行った説明会の時に、地域住民から出された意見・要望・質問の一覧表の資料があるが、このような内容をこの協議会で集約していくという形になるのではないかと思う。教育委員会としての回答があれば、皆さんで確認して意見の集約ができていた方が、今後協議がスムーズに進むのではないかと思う。

【事務局】説明会の時は基本計画の範疇の中なので、具体的な回答ができない状況であった。例えば通学の補助についてスクールバスが良いとか、バスの本数を増やしてほしいなど、どう考えているのかという質問に対しては、教育委員会として「補助はこうします」と言えない部分がある。このような内容は、やはり協議会の中で協議していただきたいと思っている。そのために多くの保護者や自治委員などに参画いただいて、そこでの意見を基にしてどのような形であればできるのかということについて教育委員会も考えて、合意形成を図っていききたいと思う。

○説明会の回答については、次回の会議で示すことを確認する。

○PTA等で適正配置についての説明が必要であれば伺うことを確認する。

(3) その他

- ・第2回地域協議会の開催について説明する。

○第2回協議会を7月10日（木）の19：00～20：30野津原市民センター大会議室で行う。

8. 閉会のことば